

行政視察報告書

委員会名（会派名）	大河の会・公明党議員団	報告者	渡邊 雄三
視察日程	令和元年 8 月 2 4 日 ～ 8 月 2 5 日		
調査事項 及び 視察地	① 静岡県御殿場市 富士総合火力演習 東富士演習場		
参加議員（委員）	斎藤 信行・丸山 吉朗・埴 豊・大原 伊一・渡邊 雄三		
<p>【調査目的・内容】</p> <p>最近の自衛隊のイメージは、諸外国から国民を守ってくれるというよりも、大きな事故があったときに現場に即座に向かい、人を救出したり、大規模災害があったときには被災者を救出したりと、各種事態への対応など、国民生活に密接に関わりを持っているという思いがあります。</p> <p>それを特に感じたのは、2004年に発生した新潟県中越地震、2007年に発生した新潟県中越沖地震、2011年に発生した東日本大震災であります。自衛隊員だけではありませんが、自らの命を懸けて災害復旧・復興に携わってくれたことは今でも忘れることはできず、強く心に残っています。</p> <p>しかし、自衛隊のこうした任務はごく一部であり、本来の任務は諸外国の脅威から国民の生命を守る国土防衛であり、それを実践するためには頑丈な肉体と、強い精神力が不可欠であると思います。</p> <p>日頃から自衛隊員がどのような訓練を行い、そして任務を遂行しているのかを深く知ることは大事なことであり、この度幸運にも陸上自衛隊富士総合火力演習を見学する機会を頂きました。</p> <p>今年度の演習は、隊員約2400名、戦車・装甲車約80両、各種火砲約60門、航空機約20機等が参加するなど大規模に行われました。</p> <p>① 同演習は2部構成で前段演習では、陸上自衛隊の主要装備品の紹介が行われました。後段演習では、島しょ部における統合作戦が行われ、島しょ部に配置した部隊による阻止や増援部隊による敵部隊の撃破等が演習の内容となっており、全体で約2時間程度のプログラムでした。</p> <p>※演習日は25日でしたが、当日の集合時間が早いため、やむなく前日の出発となりました。</p> <p>【所感】</p> <p>見学を通して、自衛隊の方々がいるおかげで、私たちが日頃安心して暮らしていけるのだと実感し、今まで以上に自衛隊員に対して感謝の思いが強くなりました。市の防災事業においても関わる可能性がある自衛隊について、考える視点を持ち、市の取り組みについても関わり方など考えていきたいと感じました。</p> <p>また、普段身近に感じる事が難しい自衛隊の方々の活躍を知る貴重な一日となり、今後の国防に関するニュースへの感じ方が一変する、心に残る経験となりました。</p>			

【視察の様子】

